平成23年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

平成24年3月31日現在

								平成24年3月31日現在
感	染	症	名	対象動物	検体	平成23年度 計		
		7LE	10			検体数	陽性	陰性
結	核		牛		1605頭		1605頭	
腸	管 出 血	性 大 腸	易菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	278検体		278検体
			勿图	4	枝肉 (食肉処理場)	392検体		392検体
ウ感				蚊	蚊 (家畜飼育施設)	106匹		106匹
	エストナィ	イル ウ イル 染	ル ス 症		蚊(保健所)	3455匹		3455匹
				野鳥	脳	233		2羽
高	病 原 性 鳥 インフルエ:	·		鶏・アヒル	気管・クロアカスワ ブ	1561羽		1561羽
			٠, ١		血清	1501羽		1501羽
		ノザ	野鳥	気管・クロアカスワ ブ	8羽		8羽	
				野鳥(渡り鳥)	糞便	500検体		500検体
豚	インフ	ルエン	ノザ	豚	肺	4頭		4頭
デ	ン	グ	熱	蚊		3455匹		3455匹
日	本	脳	炎	豚	血清	140頭		140頭
П	A		灾	蚊		3,455匹		3455匹
ブ	ル t	₂ ∋	症	4	血清	125頭		125頭
レ	プトス	、ピラ	ļ	豚	腎育	4頭		4頭
			症	アライグマ	尿	31頭	6頭※1	25頭
Q			熱	アライグマ	血液	109頭		109頭
日	本 糸	I 斑	熱	アライグマ	血液	109頭	7頭※2	102頭
ク	リプトス	ポリジ	ウム	4	糞便	66頭		66頭
В	5		T.	E 4	延髄 (食肉処理場)	21844頭		21844頭
		,	£		延髄(死亡牛)	89頭		89頭
۲	キップ	ラズマ	7 症	豚	血清	86頭	2頭※3	84頭
豚	レンサ苺	菌感	染 症	豚	臓器	4頭	1頭※4	3頭
ア	ライグ	マ回虫	虫 症	アライグマ	糞便	3頭		3頭
		上四歩につ				ぬし☆ナフ酸にはまてて		タルイドナーハルサ

^{※1} レプトスピラ症陽性については、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

^{※2} マダニ類に咬まれる事により感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

^{※3} トキソプラズマ症抗体陽性については、臨床症状はなく異常はありませんが、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。

^{※4} 豚レンサ球菌感染症陽性については、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。手指などに外傷がある人は、豚の取扱いの際に 手袋を着用しましょう。